

東京電力管内の需給ひっ迫警報を解除します【需給ひっ迫警報（最終報）】

2022年3月23日

▶エネルギー・環境

昨日、東京電力・東北電力管内において、需給が極めて厳しくなる見込みであったことから、節電のご協力をお願いしました。皆様のご協力により、一定の需要を抑制することができ、停電を回避することができました。また、東北電力管内は需給が緩和されたことから、需給ひっ迫警報は解除しました。

本日、東京電力管内においても、需給が緩和される見通しのため、本日11時をもって、需給ひっ迫警報は解除します。皆様の節電へのご協力に対し、御礼申し上げます。他方、東京電力管内の供給力は必ずしも十分に余裕のある状況にはないことから、引き続き、電気の効率的な使用をお願いいたします。

1. 本日の電力需給の見通し

本日3月23日（水曜日）の東京電力管内の需給は、午後を中心に日射量が増加する見込みであり、需給が緩和されています。

2. 需給ひっ迫警報の解除

本日、東京電力管内において十分な供給力が確保できる見込みとなったことから、需給ひっ迫警報は解除します。一昨日の警報発令以降、厳しい寒さと悪天候の中で、ご家庭や職場などにおいて多大なる節電のご協力をいただき、ありがとうございました。

3. 引き続き電気の効率的な使用へのご協力をお願い

東京電力管内においては、発電所のトラブル停止等により、供給力に必ずしも十分に余裕のある状況にないことから、暖房の設定温度を下げる、使っていない部屋の電気を消す、使っていない機器の電源を落とすなど、引き続き、日常生活に支障のない範囲で、電気の効率的な使用へのご協力をお願いいたします。

＜参考＞地震の影響で停止中の火力発電所の復旧見通し

※3月16日（水曜日）の福島県沖の地震の影響で停止した火力発電所（計14基約647.9万kW）のうち、現在も停止中の発電所（計6基334.7万kW）の復旧見込みは以下のとおり。

計6基334.7万kW

＜東北エリアに送電＞

- ・原町火力発電所1号機（東北電力） 100万kW
： 5月上旬頃（揚炭機損傷、ボイラー損傷など）
- ・新仙台火力発電所3-1号（東北電力） 52.3万kW
： 4月上旬頃（タービン関係付属弁の分解点検が必要なため）
- ・相馬石炭・バイオマス発電所（相馬エネルギーパーク） 11.2万kW
： 復旧時期未定
- ・仙台パワーステーション（仙台パワーステーション） 11.2万kW
： 復旧時期未定（ボイラー損傷のため）

＜東京エリアに送電＞

- ・広野火力発電所6号機（JERA） 60万kW
： 1ヶ月程度（主変圧器の損傷のため）

＜東北エリア・東京エリアの両エリアに送電＞

- ・新地火力発電所（相馬共同火力発電） 100万kW

： 復旧時期未定（ボイラー、タービンの内部点検が必要なため）

※3月17日（木曜日）以降のトラブル停止している火力発電所

・ 磯子火力発電所新1号機（電源開発） 60万kW

： 3月23日復旧予定

・ 磯子火力発電所新2号機（電源開発） 60万kW

： 復旧時期未定（変圧器故障のため）

担当

資源エネルギー庁 電力基盤整備課 小川

担当者： 武部、伊藤

電話：03-3501-1511（内線 4761）

03-3501-1749（直通）

03-3580-8591（FAX）